



今月のNEWSな楽譜 & グッズ



☆オクト出版

- エバンス ピアノメソード パフォーマンス&アブローズブック1 マザーグースの歌 1,260円
 - エバンス ピアノメソード パフォーマンス&アブローズブック2 ピアノは手品師 840円
 - エバンス ピアノメソード パフォーマンス&アブローズブック3 鍵盤のハイウェイドライブ 840円
- クラシックの先生が抵抗なくレッスンに取り入れて指導できるジャズ音楽の楽しさ～それがリー・エバンスが目指したメソードのコンセプトです。普段のクラシックのレッスンを補完して利用すれば「円熟した音楽性を備えた生徒」を育てるための優れた教材となります。

☆日本アコースティックレコーズ

- CD メロディー&キーワード集101 田中修二監修 2,381円(税込)
- 楽譜を読んで、キーワードに結びつける保育実習筆記試験に完全対応したCDが誕生。明治大正時代から伝わる唱歌や童謡、そして近年のこどものうたから、過去問をもとに厳選した101曲のメロディーを一挙に収録。目と耳で学ぶメロディー集で筆記試験対策は万全に。
- ☆ヤマハミュージックメディア

- 新みんなのピアノれんだん2[実用スコア譜]ディズニー名曲集～彼こそが海賊～ 1,575円(税込)
- 多くのレスナーからのご要望により、教育的要素の高い連弾スコア譜でリニューアル。生徒のスコアリーディング学習にも役立ちます。両パートがほぼ同じレベルに設定されているので、生徒2人による演奏から大人同士の演奏でも楽しめる内容です。

- J.S.バッハ フーガの技法 高橋舞校訂 3,150円(税込)
- バッハ最晩年に作曲されたフーガの技法。本書はピアノ教師でもあったチェルニーの校訂版です。元々パート譜で書かれていたものを2段譜に書き換え、鍵盤楽器でも弾きやすい楽譜になっています。バッハの名演奏を数多く残しているグレン・グールドもチェルニー校訂版で演奏しています。

- グラナドス ピアノ作品集 下山静香校訂 2,940円(税込)
- アルベニスと並び、近代スペイン音楽の祖と称される、グラナドスの詩的でロマンティックな作品を集めました。グラナドス音楽院を引き継いだフランク・マーシャルの愛弟子で、昨年惜しくも死去アリシア・デ・ラローチャに、現地スペインで師事した日本人ピアニスト下山静香氏による校訂・解説付き。

☆全音楽譜出版社

- イタリア語から学ぶひと目で納得！音楽用語事典 関孝弘／ラーゴ・マリアンジェラ共著 1,890円(税込)
- あのベストセラー「これで納得！よくわかる音楽用語のはなし」の第2弾が登場。今作は音楽用語のひとつひとつを、イラストで表現しています。言葉をイメージでつかめるから、「本当の意味」がひと目でわかる！さらに、ピアニスト・関孝弘氏による演奏に活かせるアドバイス付きで、より実践的になりました。魅力あふれるイラスト満載で、子どもから大人まで"学ぶ楽しみ"と"表現する喜び"を体感できます！

- スクリャピン ピアノのための前奏曲 演奏の手引き P.コラジオ著／中村菊子監修 1,575円(税込)
- ピアノ学習者の必携書として好評の「演奏の手引き」シリーズ。90曲の前奏曲の中から、代表的な曲についての作品解説、演奏解釈、楽曲構成、演奏へのアプローチや運指などが具体的に述べられた充実の一冊です。巻末付録として、90曲の前奏曲全曲の難易度表付。

☆春秋社

- インスピレーション ジョナサン・ハーヴェイ著/吉田幸弘訳 2,625円(税込)

作曲家はどのようにしてインスピレーション(靈感)を得るか。音楽創造の源泉と神秘のありようをモンテヴェルディからシュトックハウゼンまで100人の作曲家の発言を引用しながら探る。「無意識」「経験」「聴取」「理想」のキーワードを主軸に捉えがたき天啓の瞬間を多角的に照射。



エバンス ピアノメソード 1～3 (オクト出版)



イタリア語から学ぶひと目で納得！音楽用語辞典 (全音楽譜出版社)

第113号 (2010年8月)

みんなだいすき！

『リズムのほん』シリーズ (学研パブリッシング)

まるこ
丸子 あかね 編著



「ひとりでもピアノが好きな生徒さんを増やしたい！」
「少しでも長くピアノとかかわっててもらいたい！」
これは、私だけでなく、指導者の皆さま全ての願いだと思います。

3月から刊行している『リズムのほん』シリーズは、そうした願いのもと、私が主宰する幼児教室で培ってきたピアノ導入教育プログラムの中から生まれました。このプログラムには①音符の読み(『おんぶカード』『けんぼんボード』)②リズムと拍子(『リズムのほん』シリーズ)③導入期の奏法 の3つの柱があります。

プログラムの2つ目の柱である「リズムと拍子」をまとめたものが『リズムのほん』シリーズで、かわいい動物たちと一緒に、確実にリズムの力を身につけることができる教材です。第1巻では「音価」、第2巻では「拍子」を学びます。最新刊の第3巻では、「セトリズム」を中心に、シンコペーションやスキップのリズムなど、少し複雑なリズムを学習します。

導入期にこのプログラムを取り入れていただき、たくさん生徒さんにピアノと長く素敵なお付き合いを続けてもらえたら幸せです。

【「リズムのほん」シリーズの概要】



「リズムのほん」(テキスト)全5巻
音価(音の長さ)を覚えて、リズムをからだで表現できるようにします。各1,260円(税込)



「リズムのほん ワークブック」全5巻
テキストで覚えた音価やリズムの問題を解くことで、確実に理解できるようにします。各1,050円(税込)



「リズムカード」
「リズムのおうち」にカードを並べてリズム譜を作成します。各1,470円(税込)

※ウェブサイト「おんがく.net」では、シリーズの概略やカリキュラム、「リズムのたたき方」を動画で公開しています。

丸子 あかね Akane Maruko

桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。大阪芸術大学非常勤講師。社団法人全日本ピアノ指導者協会川越支部長、かわごえ時の鐘ステーション代表、PTNAピアノ・コンペティション課題曲選定委員／審査員、ステップアドバイザーなどを務める。2006年、導入期の教育が重要、との考えから導入期主体(重視)の第2教室を開校。また、後進の指導に熱意を注ぎ、各音楽大学・高校への受験指導にも力を入れている。導入期の指導法など、さまざまな講座を展開。



今月のNEWSな楽譜 & グッズ



☆ドリームミュージックファクトリー

- たのしくひこう 子どものためのピアノ曲集① ～発表会で使える名曲選～ 加賀美江編 1,050円(税込)

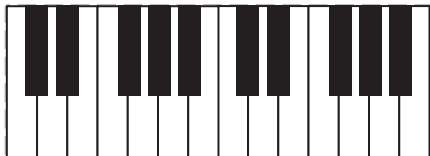
バイエル併用曲集とこだわらずに、初級からブルグミュラー程度のレベルに応じてレッスンできる名曲を集められた曲集。子どもたちが「この曲知ってるよ！」と日頃の練習にも、発表会にも使えるレパートリーになっています。子どもたちが学校で習う曲をはじめ、楽しい民謡など、盛り沢山の曲集。

☆音楽之友社

- ぼんぼんぐるぐるピアノ 伊藤康英編 1,470円(税込)

ピアノの楽しみ方を革新的に変え、全国各地の発表会やレッスンで大人気の「ぐるぐるピアノ」シリーズ、待望の第4弾。本書のコンセプトは「和音」。アイデアいっぱいのユニークな連弾がぼんぼんと次々に登場し、楽しく弾いているうちに、和音や響きに対する感覚が身につきます。





ピアノ指導の 現場から



ピアノ教師でもあった大作曲家たち

～ハイフィンガーを嫌ったバッハ先生から弦に指が達するようなタッチのドビュッシー先生～

バッハからドビュッシーまでの大作曲家がどのようなピアノ教師でどのようなレッスンをしたのかをピアノ音楽史順に連載します。是非レッスンにお役立て下さい。

第15回 G. フォーレ先生②(1845-1924) フランス (3回に分けて連載)

■ラヴェルへのレッスン「無言の威力！」とは？

フォーレ先生は、1897年マスネの後任としてパリ音楽院作曲科教授になりました。

45分遅れて先生はレッスン室に現れ、しばらくは「夢想の世界」に浸っていました。

しばらくして我に振り返り言いました。

「ラヴェル君、では君の『水の戯れ』を弾いてみてくれるかな」

ラヴェルは一生懸命ピアノを弾き、最後の音を鳴らし終えました。

先生は、考え込み、また「夢想の世界」に入っていました。

しばらくして時計を見て言いました。「今日はこれで終わり。」と。

フォーレ先生には、後光がさしていて気高く美しい雰囲気があり、先生が無言であっても、先生の「光り輝く能力」を学生たちは、自分たちの心に吹き込まれているように感じていました。

*一般の先生は、技術を教え、フォーレ先生は、アドヴァイスや言葉によって、先生の才能を吹き込むといわれていました。

■ヘソ曲がりのフォーレ先生

フォーレ先生は、厳格に伝統の様式を尊重するときがあると思えば、先生自身の作品の解釈には、かなり柔軟な態度を取りました。ロンは、パリ音楽院の試験課題曲となる「主題と変奏」が出来上がったときに、フォーレ先生から演奏するように頼まれました。曲を弾き進んで行くうちに、第10変奏の上行する音型を「オクターブで弾くのですか？」とロンが質問しました。フォーレ先生「いいえ、オクターブではありません。それは禁止します。そんなふうに弾くことは、我慢できません。」

試験当日、学生の演奏を聴いたロンは仰天しました。例の箇所を、フォーレ先生は、オクターブで弾かせていたからです。つまるところ、フォーレ先生はどちらでもよかったのです。先生は高尚な考え方をする面と、作ってしまった作品に対しての無関心さを合わせ持った偉大な芸術家でした。
(＊ロンについては前号を参照)

■リストが難しすぎると言ったフォーレ先生の作品とは？

フォーレ先生は「バラード作品19」を1882年にリスト先生に見てもらいました。フォーレ先生は、曲が長

すぎると言われると思ったのですが、リスト先生は、「長さは関係ない、考えているままに書きなさい。」

ホッとしたのもつかの間、「興味深いがむずかしすぎる」といつて楽譜を突っ返してしまいました。

■フォーレ先生が指摘した指使い

ロンがベートーヴェンの「ピアノ協奏曲第3番ハ短調作品37」を演奏した時、フォーレ先生は不機嫌に言いました。「最終楽章のカデンツァの右手だけで弾くところを、どうして両手で弾いたのですか？ベートーヴェンとリストのテクニックは違うんだよ！」

ロンは、家に着くと一心不乱にそのパッセージをさらい、翌日のコンサートでは、完璧に弾き切りました。このエピソードには、フォーレが古典的な様式を大変尊重していたことを物語っています。ロンも弟子たちに、楽譜を自分勝手に解釈してはいけないとレッスンで言い続けました。

information

■ 著書紹介

「ピアノを読む」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

「ピアノ音楽史Ⅰ」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

※上記2点はヤマハ銀座店でのみの扱いです。

「江戸でピアノを バロックの家康からロマン派の慶喜まで」

岳本恭治 著／山季布枝 ピアノ演奏

未知谷 刊 (CD付) 税込価格：2,940円



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会 会長)



岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。
ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。
NHK=FM等の演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノを読む」、「江戸でピアノを」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、国立音楽院講師、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。

岳本恭治先生のブログ...<http://jnhummel.com>



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

今回は双子のT君とK君についてお話したいと思います。

年長からスタートし、早いもので小4になりました。初めて会った時は2人が全く同じお顔で、一体どちらなのか…毎回クイズをやっているようでした。でもすぐに2人の区別がつくようになりました。双子の兄弟姉妹を何組かレッスンしてきましたが、それぞれ個性を持っていて、性格も全く別のことが多いようです。

K君T君は2人一緒にず～っとレッスンしています。2人ともレスリングをやっていて、腕前もなかなかです。全国大会でもそれぞれ優勝する腕前です。時には決勝戦で2人が争うこともあるようで、ご両親の気持ちと思うとなんともいえない複雑な思いで応援していると思います。ピアノの場合は争うことはありませんので、それぞれの良さを上手にレッスンの中で引き出しながら楽しく…を基本に今まで進めてきました。

ところが2人は一番身近なライバルなのです。常に競い合っています。まずはどちらから先に弾くか…そこでじゃんけんで決めます。ところが負けたほうは分かっているけれど気分が良くないようです。小さい頃はそれだけでメソメソ泣くのです。するとおかしいのですが、勝った方が気を使って「先にやっていいよ。」と。泣いていたほうもなんの照れもなくニコツとして「ありがとう。」と言って、先に弾くのです。1人が弾いていてうまく弾けずこちらがあれこれ注意すると、相棒のピンチと思うのか、密かに(実はこちらにはバレバレ)横で音を教えたり、そっと指を持ってその場所に置かせたり…つまり我が事のように一生懸命サポートするのです。そんな姿にある意味この子たちは一心同体なんだろう～な…とほほえましく、またかわいく思うのです。最近は何の本からやるかのじゃんけんにはなぜか私たちも加わっています。こんな時はこちらでも必死で大盛り上がりです。(´_`;))

この秋で、レッスンスターターしてちょうど5年がたちます。音楽的にもそれぞれ個性がはっきりしてきました。ピアノを弾く音色も全く違います。性格も、そして感性も違う2人ですが、これからも2人レッスンは続けていこうと思っています。それはそれぞれの違いを互いに認め合いながら、そして自分にはないものを吸収しながら、双子である利点を最高に活かしていけたらいいな～と思っています。そんなこちらのチャレンジを理解しお任せ下さるご両親に改めて感謝の気持ちで一杯です。

それにしても10年後、ひょっとしたらT君K君のオリンピック出場も夢ではないのでは…と真剣に考える私たち…その時の応援団長を夢見る私たちです。(´ー´)

講座のご案内

講師：岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座・4つのシリーズ」

今「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない/親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】今秋スタート！

《譜読み編》10/7, 11/4 《リズム編》12/2, 2/3

《テクニック編》3/3, 5/12 《実践編》6/2, 7/7

！ [会場] 東京芸術劇場第5会議室9：50～11：50

【名古屋】《リズム編》7/7, 9/1 《テクニック編》10/6, 11/10

《実践編》12/1, 1/12

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【広島】7/14, 9/8, 10/17, 12/8, 2011年 2/9

【姫路】7/15, 9/9, 11/18, 12/9, 1/13, 2/10 7回目は日程未定

【船橋】7/13, 9/14, 10/12, 11/9

【池袋】7/9, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 2011年2/4, 3/4

●「リズムが打てて、なぜ弾けぬ！？」

【東京表参道】7/8(木)

●「時短・即効・集中力・・・でテクニックアップ」

【東京表参道】10/13(水)

♪ミュージックキーお問い合わせメールは：

☐ musickey@musickey-piano.com

♪ミュージックキーのホームページは：

☐ <http://www.musickey-piano.com/>

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)

FAX 03-3866-2222

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階 1A

TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636

News88のバックナンバーが、プリマ楽器ホームページから
ご覧いただけるようになりました！

閲覧・ダウンロードはこちらから
<http://www.prima-gakki.co.jp/>